

第3回湖南省総合計画審議会

議事要約

日 時	：令和2年8月19日（水）午後2時～3時10分
場 所	：サンライフ甲西2階 大ホール
出席者	：市長、委員20名、事務局6名
欠席者	：3名

1. 開会（事務局）

2. 市長あいさつ（要旨）

第3回湖南省総合計画審議会の開催にあたり、挨拶を申し上げます。

本日は大変暑い中、忙しい中、白石議長、各議員の方には万障繰り合わせの上、出席をいただき感謝を申し上げます。

また平素は湖南省の市政運営にそれぞれの立場から力添えをいただき、感謝申し上げます。

連日報道されているように、新型コロナウイルスは、一旦落ち着きを見せてきたが、その後また勢力をぶり返し、本日午前の日本感染症学会においても、現在は第2波の真ただ中にあるとし、第3波、第4波に十分警戒をしなければならないと言われている。全国的にこの感染が拡大し、また、重症化が増えてきている中で、出口が見えない状況になりつつある。

隣接市においてクラスターが生じ、市内に感染者が出ていたが、昨日の段階で市内の感染者の方は全て回復されたと報告を受けており、一安心している。

このコロナ禍では、医療提供体制のひっ迫が非常に重要となっており、公立甲賀病院がその感染症病床を担っている。県からはその病床の増床を求められている。病床が増えても、医療従事者が増えなければ、その体制が取れないというジレンマの中で、医療提供体制を確保している状況にもある。

その一方で、感染された方に対する人権侵害の事案が多発しており、自らがそういったことをしないように気を付けていかねばならない。

そしてこれ以上の感染拡大にならないよう、手洗いやマスクの着用、3つの密の回避等の感染予防対策を、市民に注意をしていただくとともに、正常な市民活動、経済活動を一刻も早く取り戻すべく、施策を講じている。

前回の審議会においては、書面による決議という事で協力をいただいた。コロナ禍のような、市民の安心を脅かすような事態であっても、市政が停滞する事はないよう、しっかりと対策を講じながら、進めていくことが重要であると再認識させられた。

さて、第二次湖南省総合計画後期基本計画の策定については、委員の協力の下、本日、素案を示す段階となった。策定の終盤に差し掛かっている。今年度までの計画となる前期基本計画の検証をしっかりと行いつつ、次のステージに向けての新たな一歩を力強く踏み出すことができるように地域の様々な主体との連携、協働および、湖南省らしさを活かすことができる効果的な施策を打ち立てながら、推進・展開していける総合計画にまとめ上げていただ

けるとありがたい。

また先月に国から認定を受けたSDGs未来都市構想により、経済と社会と環境の3つの側面の取組を進めていくことにより本市の将来像である『ずっとここで暮らしたい！みんなで創ろう きらめき湖南』の実現につなげていければありがたい。

総合計画は市のグランドデザインを示す安定したまちづくりの根幹となる計画であり、アフターコロナの荒波にこれから出ていかなければならない中、海図もしくは羅針盤となるものであり、市民がこれをしっかりと腑に落とし込み、力強く力を合わせながら、まちづくりが進められるような計画となるよう委員の皆様には、忌憚のない意見をお願いし、開会の挨拶とする。

よろしくお願い申し上げます。

3. 会長あいさつ

本日は第3回の審議会だが、非常に困難な状況の中で、湖南省の未来を形づくる計画について審議を進めていかなければならない。おそらく令和2年は、誰にとっても大きな転換になる年として公私ともに刻まれることになる。

私たちは少子高齢化の中、まちの力というものが試され、さらにコロナ禍の様々な影響に対して町の力が一層試される試練の中で、この計画を練っていく事に、大変責任を感じている。

皆様の審議により、今日は二つの素案を確定したい。どうぞ最後まで審議のほどお願い申し上げます。

4. 議題

- 1) 第二次湖南省総合計画後期基本計画(素案)について
- 2) 第二期湖南省きらめき・ときめき・元気創生総合戦略(素案)について

●会長

ただいまより、議事を進行する。

まず、本審議会の成立について、事務局より報告願います。

●事務局

本日、第3回湖南省総合計画審議会につき、委員20名ご出席をいただいている。湖南省総合計画審議会条例第6条に基づき、2分の1以上の出席があるため、会議が成立していることを報告する。

●会長

ただいまの報告のとおり、総合計画審議会条例により、本会議が成立している。

それでは、議事に入るが、その前に皆様とこの会議の運営のあり方について、お願いと確認をしておきたい。すでに、事務局からも通知されたように、この新型コロナ禍において、長い時間の対面の会議は是非とも避けるべきと思う。間に換気を取るとともに、会議の時間を短めに進めたい。概ね1時間30分程度でまとめていければと考えている。

また、皆様の意見を活発に交換し合うのは重要であるため、いくつか工夫もしていきたい。まず、皆様に事前に意見書を出す形でご協力をいただき、本日その意見書に対する市

の回答を書面で配布している。また、1時間半と時間を切られると発言しにくいと思うが、今日配布されている書面に基づく意見の提出という工夫をして参りたい。

意見については、会長と事務局で調整をし、いろいろな形で反映するべきところに反映させるという処理をしていきたい。限られた時間であるが、意見を出し、追加的に書面を提出することになるが、この点についてご了解いただきたい。

今日の議事の次第に従い、議題に入っていきたい。第1の議題は、第二次湖南省総合計画後期基本計画（素案）について審議をし、確定をする。そして、同じく2つ目の議題として、第二次湖南省きらめき・ときめき・元気創生総合戦略（素案）について、確定するという議題がある。この両方は、総合戦略は総合計画の重点プロジェクトとして位置付けられ、相互に密接に関連しているため、一括して説明を受け、審議をしていきたい。

では事務局から、素案について一括して説明をお願いします。

●事務局

（資料説明）

●会長

事務局から一括で、二つの素案について説明があった。これらの素案の議題について、意見があれば、挙手しマイクを取り発言をお願いしたい。

●委員

別紙で第3回湖南省総合計画審議会事前意見質問回答について、4、5点意見等述べて回答もいただいている。そのうちの4件については、具体的数値目標設定するということが回答があるが、資料4の29ページ『特別支援教育の推進』の回答に疑問がある。『卒業後のフォローなど継続的な支援とはどのようなことが行われているか』と質問をしている。私は継続的支援については、就職して就労継続の見極めができるまでが継続的フォローだと思っている。

●事務局

（事前意見・質問回答の）13番目の質問のことでよいか。

●委員

はい。

●会長

今、委員から、事前質問の回答について、少しコメントが寄せられた。事務局で、13番目の『卒業後のフォローの継続的な支援』という質問について、もう少し補足をお願いしたい。なかなか難しい個別具体的な質問だが、答えられる範囲で、もう少し補足をお願いしたい。

●事務局

この特別支援教育の推進では、教育の部分だけに焦点をあてて、回答をした。この部分については、その他の施策分野の中でもフォローとしてつなげていくことがあるのではないと思う。もう一度、確認させていただきたい。

●委員

もう一言。内容でいくと、湖南省の発達支援システムというのは、どこまでみてあげる

のか。そのあたりが見えない。確かに、小さいときから中学卒業まではお世話になっているが、その後就職したが実は辞めているとか、その子はどこに行ったか分からないとか。そのあたりをもう少し見つめていただきたい。

●会長

中学校卒業後のいろいろな支援について、例示され現在の取組は紹介されているが、もう少しシステムとして、どういうことを目指しているのか検討し、加えていく表明があるといいのではないかと感じた。

●委員

資料1の4ページ、地域まちづくり協議会(まち協)の公的組織としての位置づけに統一性がないように思うため、説明してほしい。

それから『地域との協働により中学・高校在学中…』に、大学も入れてほしいと思う。大学生がまちづくりに入ることで湖南省も良くなるし、また湖南省に住むことになるかもしれない。まちづくりに参画してはどうかということだ。

9ページの指標で、基準値と令和7年度の目標値と2つ書いてあるが、現在の実数が基準値か、教えてほしい。

●会長

地域まちづくり協議会、中高生だけでなく大学生も参加させていく事。それから、9ページの基準のところ、説明をお願いしたい。

●事務局

地域まちづくり協議会については、平成26年に湖南省地域まちづくり会条例が制定された。ただ、この地域運営組織について、これから地区との連携、地域連携については、今議論されているところである。これからますます活躍できるよう支援をしたい。

それと、大学生の参画については、ここは市内にある学校として書いている。大学生がまちづくりに関わることは、本日の意見として伺い、関わっていただけるような方向で進めたい。

目標指標の9ページの基準値は、現在の値と解釈をいただければよい。

●会長

引き続き、お願いしたい。

●委員

まち協と区長の仕事区分をしっかりと伝えてほしい。

●会長

発言があれば挙手をお願いしたい。どこでも構わない。発言しにくい点は、今日会議の終了時に提出してほしい。時間に余裕がある。発言いただければありがたい。

大体必要なことを事前の質問でかなり細かく訂正をしている。第1回や第2回の審議会でも意見をもらい、最初の議案から修正されている。会長としてはかなりの程度、この骨格で委細のところは随分と手が入った印象であるが、皆様がそのように感じているのであれば、この形で審議を進めるが、よろしいか。

相当程度細かな意見を反映している。湖南省のこれまでの取組、これからの取組、どちらにもまたがって記述がされている。今後の展開においては、もう少しシステムをさらに

構築してほしいとか、協議会のあり方をさらに深めてほしいとか、いろいろな意見が出てくるかと思うが、今後、そのような形で実際の計画実現が進んでいく。また、そういった指標で、進捗が図られることも組み込まれている。私としては、今回の後期計画の素案ならびに総合戦略の素案については大体審議は尽くされていると感じている。

よければ採決の方に移って、素案を確定していきたいと思うが、審議の進め方でよいか。

●委員

前回集まった時に出た資料で、行政の方が具体的に目標に対しても評価している。そして一般の方も評価している。今回いろいろ感じているが、どうしても、行政の方と市民の評価がずれる。例えば、市民は○と△だが、行政の方は◎となっており、やはり頑張ったから◎にするのか、それではまずいと思う。例えば極論だが、地域創生推進課が、各課の目標数値に対して、それができているかできてないかを毎年見る。そこまでできるような部署がなければ、総合計画はよりよくなるのではないかと感じている。

そのあたりをどのように進めるのか、考えがあれば教えてほしい。

●会長

一つは計画の指標に関わる話で、もう一つは進捗管理のしくみの話で二つの質問を含んだ意見だったと思う。今、答えられる範囲で答えてほしい。とりわけ進捗管理については、市としての立場をここで表明すべき事柄だ。

●事務局

総合計画については、基本構想・基本計画の他に、進捗管理を行うために実施計画を策定する。現在は重点プロジェクトとなる総合戦略を中心に、外部評価を毎年行い、事業の見直しを行っている。来年度から、すべての後期計画の施策内容の内部評価をしっかりと行い、また情報公開を行っていく予定である。

前回の進捗評価は、市民満足度、達成度評価と、評価基準が異なっており、また、評価者が担当者であり内部で行っているため、指摘された評価になった。施策に適切に反映されるような評価となるよう、内部評価の管理について地域創生推進課でしっかりと行っていききたい。進捗管理は担当者が行うことが適当であると考えている。ただ、評価方法について、的確に評価することが必要と考えている。今後はこの点に十分に気を付けて評価を行っていききたい。

●会長

内部評価を中心に行っていくということだが、そこが他から見て、後に情報公開で見た時に納得できるような努力をしていくことだと思う。

●委員

新型コロナウイルスの影響による、世界的な企業の収益ダウンが問題になっている時期である。総合計画を策定する中で、どこへ基準値を置くのか考えていかねばならない。

例えば12ページの重点プロジェクトの指標で、製造品出荷額を5,269億円から7,785億円に伸ばしたいという考えはわかるが、そういったものを反映させるのかどうか。これだけでなく、いろんな意味で影響を与えている。観光入込客数などは、ダウンしている。それを計画の中にどの様に入れ込んでいこうとしているのか、そのあたりを知りたい。

●会長

目標は5ヵ年という形で書かれているが、コロナ禍の中で、大きな修正は余儀なくされる状況に置かれていると世間では皆認識し始めているが、市としては、この目標について、

どこまでそういった影響で、考慮されるのか、あるいはそれにも関わらず頑張るのか、そのあたりの数値について、もう少し補足ご説明いただきたい。

●事務局

第7章の総合戦略の目標指標について、コロナの影響は考慮されていない。この計画策定時点は、厳しい状況にあることを承知し、また、それに対する施策はあらゆるところに影響が出てくると考えられる。しかし、目標をある程度もっていないと、どうしてもそれに対する施策までも、冷え込み、縮小してくる。あくまでも目標値はここに置きながら、最終的に5年後はこの目標値に届かないところは出てくると思う。第3次の計画策定が2年ほど前から始まるため、その時点においておそらくこの目標値も磨きがかかってくるのではないかと。現時点ではまだ影響がどこまであるか不明であり、反映は今のところ考えてはいないという事で理解してほしい。

●会長

数値の設定については、今説明があった通りで、今後、影響が出てくる中で、次の計画の議論が立ち上がってくれば、そこで修正など内部で検討していく。

●委員

第1回から第3回と参加して、私の年代で、これに関わっているのはすごくラッキーなことだと思う。

こういう会議に、この資料を見て参加しない限り、まちへの興味を持たなかったと思う。これだけの人数でまちと協働していくのはなかなか難しいと思う。行政の人は大変だと思うが、計画を見て、こうしたらもっとよくなるのではないかと考えた提案がある。施策でやることと問題は見えたが、誰に対して進めるのか見えなかった。例えばターゲットを3人ぐらい施策ごとに決め、それを行政内でやるだけでなく、市民に広報誌等ではこんな人たちに対してこんな施策をしようと思うので、アンケートに答えてほしいとか、関わってほしいことの見える化をしてはどうか。まちづくりに興味がない、福祉にも興味ない、商業にも興味ないけど、バスに対しては興味がある人が、力になってくれるのではないかと。今現状は、民間の人が、関わろうとする手段が無いと思った。それが見える化することで、漸進的にアイデアを出せたり、実際動けたりして、第1章の4ページに書いてある『みんなで共に進めるしくみをつくろう』のしくみづくりになる。ターゲットの見える化と、そして公募を取り入れることで、それぞれの課題に対して自分事ととらえている人が関わりやすくなり、『一層の市民協働を拡充するとともに…』に繋がってくるのではないのかと思う。それは行政情報の自主的、積極的かつ迅速な公開にもつながると思う。これは僕が参加できたから、まちのことに興味を持っただけで、実はまちにはもっといろいろな人がいるし、そういう人たちをうまくつなげていくしくみを、湖南市総合計画の中で入れてくれると良い。

この資料自体すごくいい資料で、この資料に出会わなかったらまちのことに興味を持たなかったの、出会える人を増やせるしくみがあったらいいと思った。

●会長

事務局の方どうか。今、4ページの第1章、『みんなで共に進めるしくみをつくろう』にかぶせる形で発言されたが、そのようなアイデア、あるいは他の部署、場所でも構わないと思うが、今の発言についていかがか。

●事務局

ご意見のように、対象の明確化、それと誰もが参加できるしくみづくりについての記載を入れていきたい。

●会長

ではそのように、文言は私と事務局の方に任せいただくとして、誰もが担い手として参加できるように文言を追加したいと思う。またそれに伴っていろんな動きが生まれるといいと、聞いていて思った。

皆さんも、いろいろ見て思われたことを、手元のメモの方に書いてほしい。時間の制約もあるので、順次議案の承認を確認して進めたい。

●会長

ではまず、最初の方の議案の、第二次湖南省市総合計画後期計画(素案)について、これをご承認いただく手続きに入りたい。

承認いただける方は、挙手で承認をいただきたい。どうか。

(全員 挙手)

全員に挙手いただいた。賛成多数で、承認をいただいたものとする。

湖南省市総合計画審議会条例第6条で、第1号議案は可決された。

●会長

続いて第2号の議案。

第二期湖南省市 きらめき・ときめき・元気創生総合戦略(素案)について、

これについて承認の手続きに入りたい。

承認いただける方は挙手で表明と思うが、どうか。

(全員 挙手)

全員賛成があったということで、湖南省市総合計画審議会条例第6条に基づいて、第2号議案について可決をされた。

以上で今日審議をすべき二つの議案は、意見が追加され、確認もされたが、それを踏まえた上で、可決された。

5. その他

●会長

事務局よりその他の項目について何かお話があれば、提案お願いしたい。

●事務局

その他としては特に事務局ではない。

●会長

ではこれからのスケジュールについて、最後に事務局と確認をして、意見を交換したい。
まず事務局から、スケジュールについてお願いしたい。

●事務局

今後のスケジュールを説明する。手元にある横長のスケジュール見てほしい。

本日の意見は修正した上で、9月3日からパブリックコメントを受けたいと考えている。
約1ヶ月ある。

併せて、修正素案について、9月の定例会の湖南省議会の方にも、各常任委員会で説明する予定だ。

そのパブリックコメントと委員会での意見を反映したものの最終案とする。速やかに第4回の総合計画審議会を開催する。また、その際には本日ご出席の皆さんにもご協力いただきたい。よろしく願います。

●会長

スケジュールでは、パブコメ、議会、委員会の説明等のやり取りがあり、10月から11月あたりで、答申を出すという形で、今後予定をしているということだ。なにかスケジュールについて、意見があるか。

では、これで全ての議案は終了する。どうもありがとうございました。

ではマイクを事務局の方にお返す。

6. 閉会

●事務局

会長様、議長を務めていただき、どうもありがとうございました。

近々には市民の方向けのパブリックコメントがある。今日いただいた意見等を参考にし、その資料づくりに励みたい。

また、その後も委員の皆様にはご協力のほどよろしくお願いしたい。

それでは、これをもって第3回湖南省総合計画審議会を閉じる。皆様本当にありがとうございました。

以上